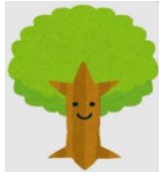


令和8年度は  
根獅子小学校  
との統合  
初年度

平戸市立紐差小学校 学校だより No.15



# 楽しい学校



令和8年7月8日 文責 校長 川口 洋一

【本校の教育目標】

**高き理想を胸に秘め たゆまず倦まず励みなん  
～夢をもち、未来に向かってたくましく生きる子どもを育てる～**

【本年度の合言葉】

**笑顔あふれる楽しくて、いきがいのある学校をつくろう！！**

## 家庭でのいつものあいさつを100倍パワーアップしよう大作戦へのチャレンジに感謝！！

教育週間である6月15日（月）～6月21日（日）の期間、さらにあいさつをパワーアップさせる大作戦に各御家庭でチャレンジしてみませんか？と投げかけたところ、ありがたいことに取組後の感想が各担任を通して私のところまで届きました、

### ～作戦内容～

いつものあいさつの前に、自分のお子さんの名前をいれるだけ！！

例えば・・・「おはよう」→「よういち、おはよう」

「行ってらっしゃい」→「よういち、行ってらっしゃい」

### ～作戦の効果～

※ 子どもの名前をいつものあいさつの前に入れるだけで、子どもは自分のことをしっかり見られている気持ちになり、自己肯定感（自分を大切な存在だと思ふ心）が高くなると言われています。自己肯定感が高くなると、子どものやる気スイッチがオンになりやすくなります。

感想を読ませていただきながら、名前を入れてあいさつすることの効果を私自身、改めて痛感しています。

感想まで書いて届けてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

お寄せいただいた感想を以下に掲載します。今後の子どもさんとの関わりにおいて、少しでも参考になればと思います。

○ 「おはよう！！〇〇ちゃん」と言うと、必ず返事が返ってきました。おはようだけだと、すーっと通りすぎたりしていた。

○ 名前をつけてあいさつをしてみて、前よりは、はっきりとあいさつをするようになった。自分に言われているのだと気付いているように感じた。

○ 普段から声をかける時は、必ず名前を呼んで顔を見て言葉をかわすようにしている。そうではないと、「あっ、おれ？」と返事をしてくれなかつたりしたので。私だけでなく、子どもたちも会話の中で、誰に何を伝えたいのか分かるように会話ができるようになってほしいと思う。

○ 子どもに声をかける時は、自然と「〇〇、おはよう」「〇〇、おかえり」と伝えることができています。学校の友達にも、「〇〇ちゃん、おはよう」と名前を付け加えてあいさつをするよう意識した。「やる気スイッチ」がオンになってくれるとうれしい。

○ いつもよりお互いしっかり顔を見ることができたように感じる。大きな変化は、感じなかったが気がけてやっていきたい。

○ 今まで名前を言ったり、言わなかつたりしていたが、名前を呼ぶことで顔をちゃんと見るようになり、元気な「ってきます！！」が返ってくるようになった。